

横浜市寿生活館選定評価委員会（第一回第三者評価） 議事録	
日 時	平成29年11月24日（金） 13：30～15：00
開催場所	松村ビル別館501階会議室
出席者	川名委員、小杉委員、新保委員、三浦委員、柳原委員、事務局3名
欠席者	なし
議 題	1 第三者評価委員会委員長の選出について 2 評価基準の検討
開催形態	公開（傍聴者 0人）
決定事項	1 新保委員を委員長に選任する。 2 評価基準について、委員の意見を基に事務局で最終案を作成し、各委員確認後に確定する。 3 第2回、第3回の評価委員会はそれぞれ非公開とする。
議 事	<p>1 事務局からの説明（議事前）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度の概要について、別紙2に沿って説明 ・指定管理者第三者評価制度の概要について、別紙3に沿って説明 <p>2 第三者評価委員会委員長の選出について（議事1）</p> <p>委員の互選により、新保委員を委員長として選任した。</p> <p>3 事務局からの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市寿生活館の概要について、別紙5に沿って説明 ・今後のスケジュールについて、別紙4に沿って説明 <p>4 評価基準の検討（議事2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から、資料1～4の構成について説明 ・事務局から、評価・採点の考え方（案）について、資料2に沿って説明 <p>【主な意見や質問】</p> <p>（委員）評価基準案における指標は何を基に設定されているか。</p> <p>（事務局）指定管理者制度に係るガイドライン及び各施設の特性を踏まえて設定されている。指定管理者との協定、選定の際の公募要項及び提案書類も考慮している。</p>

	<p>(委員) 施設の維持管理(評価項目4-(1))において、指定管理者にライフサイクルコストの縮減等まで一任し、評価するのは難しいのではないか。</p> <p>(事務局) 評価の視点ではあるが、基準とはしていない。いただいた意見を基に評価基準案の表現を再度検討する。</p> <p>(委員) 自主事業収入はあるか。</p> <p>(事務局) 現状はない。</p> <p>(委員) 収入のある施設ではないため、指定管理者に多くを求めすぎるのも厳しいと思う。</p> <p>(事務局) 与えられた条件の中で、適切に施設運営が行われているかを評価していただきたい。</p> <p>(委員) 事業収入があれば収支の点で見ることが出来るが、利用料金や自主事業による収入等の無い福祉施設であるため、評価の中ではその点も考慮する必要があるだろう。</p> <p>5 評価基準の決定について</p> <p>本会議での意見・質問等を踏まえ、事務局で評価基準の最終案を作成し、各委員へ送付後、内容確認のうえ確定させることで了承された。</p> <p>6 第2回、第3回会議の公開・非公開について</p> <p>第2回及び第3回の選定評価委員会は、施設利用者のプライバシー確保の観点より、非公開で実施することで了承された。</p> <p>7 第2回会議の日程について</p> <p>平成30年1月15日(月)に開催する。</p>
資 料	<p>資料1 評価シート(案)</p> <p>資料2 評価・採点の考え方(案)</p> <p>資料3 評価項目一覧(案)</p> <p>資料4 委員採点表(案)</p> <p>別紙一式(別紙1～9)</p>